

団体名:上志段味ゆるさぽ

# ハロウィンまちあるき



## ■活動の内容

防災意識を啓蒙し、地域の体制を整え、いざという時の整備をすすめたいと活動されている団体の皆さん。今回は若い世代や子供たちに地域の防災についての気づきや発見を促すイベント「ハロウィンまちあるき」の活動を視察しました。

- 日時 令和5年10月29日(日)10時～12時
- 場所 しだみ古墳群ミュージアム・公民館
- 内容 ハロウィンまちあるき
- 参加人数 99組(338名)内、こども 187名



受付の様子↓



↓中間ポイントの様子



↓ゴール



↑ポイントをチェックする用紙  
防災関連のポイントが記載されている

## ■活動の様子

今回の活動は「地域の危険個所の把握」を目的に、子供たちがまちを歩きながら、ポイントとして設置した防災関連の場所を見つけるイベント。防災・防犯の視点を盛り込み、見慣れたまちを歩きながらいつもは気にしないポイントへの注意を促し、防災意識を高めます。

秋晴れの空の下、思い思いのハロウィンの装いで予定をはるかに上回るたくさん親子連れが参加。

「あ、がいこつ!」「私は魔女!」などなど楽しい会話が自ずと弾み、さあまち歩きスタート!

中間地点では、「全部見つけたよ!」と嬉しそうに報告し、ご褒美のお菓子をもらう姿が!

若い世代の多い上志段味学区。転入者の増加で人口が急増したものの、その割に防災拠点が少ない現状に危機感を持つ団体の活動は、単に防災設備を充実させるというハード面でなく、子供たちを含めた幅広い住民の防災意識向上というソフト面でのアプローチを中心に実施されています。

今回のイベントは次に実施の「防災訓練」へとつながり、ますますひろがりをみせます。

安全で住みやすいまちを自分たちでつくる、そんな地域全体の防災力向上を期待します。